

2013.12

鹿兒島純心女子大学・大学院  
広報誌

発行：鹿兒島純心女子大学・大学院広報委員会  
〒895-0011  
鹿兒島県薩摩川内市天辰町2365番地  
TEL 0996-23-5311  
FAX 0996-23-5030  
<http://www.k-junshin.ac.jp/jundai/>

## White Lily Festival 2013

鹿兒島純心女子大学 大学祭 10月26日(土)・27日(日)

Happy 20th Anniversary みんなに笑顔の花束を

大学祭「White Lily Festival 2013」が開催されました。今年の大学祭は「Happy 20th Anniversary みんなに笑顔の花束を」をテーマに、記念すべき20回目の開催となりました。両日も晴天に恵まれ、トークショーや文化講演、各学科・サークル等の舞台発表、模擬店、大学院の公開講座等、盛り沢山のイベントを行うことができ、多くの方々に来場していただきました。開催にあたり、関係各位には多大なるご協力を頂き、本当にありがとうございました。



平成25年度  
第20回大学祭実行委員長

ことばと文化学科3年

湯浦 小菜美 さん

(鹿兒島実業高校出身)

記念すべき20回目の大学祭であった今年、私たち実行委員は何ヶ月前から準備を重ねてまいりました。

準備期間中は、問題をクリアしていく度に新たな問題が出てきて悩みがたまわってました。しかし、全員がここまでやり遂げることが出来たのは、周りの協力があつたからこそだと思います。そして、私が実行委員長として最後まで頑張れたのは、委員のメンバーに恵まれたからです。出会ったみんなは本当に宝物です。心配していた台風も、ミサへの出席やてるてる坊主などで、みんなの願いが叶い、2日間とも快晴の下、大

学祭を開催することができました。

当日は、委員それぞれが忙しく走り回っていて、あまり周りの反応を見ることができませんでした。お客様からの「楽しかったです」の声や、SNSでの反響、先生方からの「おつかれさま」を聞くと、実行委員をやって本当に良かったと思いました。今年のテーマは「Happy 20th Anniversary みんなに笑顔の花束を」でしたが、皆さんに笑顔になっていただき、その一つ一つが集まり花束のように見えただけではないかなと思います。



# 地域交流・地域活動紹介

## はんやまつり



ソーレ♪  
ソーレ♪

ヨイショ♪

11月2日(土)、薩摩川内はんやまつりが行われ、1年生と教職員有志の総勢145名が参加しました。本学は、日頃からお世話になっている市民の皆様への感謝の気持ちを込めて、毎年1年生が参加しています。お揃いの浴衣と法被姿で練り歩く学生に、沿道の皆様から、温かい声援をいただきました。

## 学校インターンシップ

### 小学校

こども学科1年

園田小夏さん

(熊本県・人吉高校出身)



今回のインターンシップでは、子ども達と一緒に給食を食べたり、昼休みに一緒に遊んだりしました。それから、放課後は緑化作業を行い、環境作りの大切さを感じました。

教師という職業を身をもって経験することができ、楽しさや大変さを実感しました。子ども達の元気な笑顔、私達の想像できないような発想力はとても素敵でした。改めて教師になりたいと思えた5日間でした。

### 幼稚園

こども学科1年

有馬吏沙子さん

(鹿児島純心女子高校出身)



私は、今回のインターンシップで主に子ども達と一緒に遊んだり、給食や歯磨き、着替えなどの補助をしました。5日間の活動を通して年齢による発達の違いを改めて感じました。また、保育者は子どもたちとよくコミュニケーションをとり、その子にあった声かけをすることがとても大事なことだと思いました。

## 屋久島研修



Yakushima

日程 平成25年9月15日(日)~18日(水)

ことばと文化学科 15名参加

世界自然遺産である屋久島の自然と環境、森林と人間との関わりについての実地研修を実施しました。

この研修で、母なる自然が悠久の時を刻んで育んできた大地への畏敬の念を呼び覚まされるばかりではなく、島を大切に守ってきた人間と自然との共生も目の当たりにすることができました。

この心おどる体験によって、その後の学生生活がより充実したものになっています。





# Volunteer work in Tohoku

## 東日本大震災ボランティア報告



ホタテ養殖用のロープ準備



ホタテ大小選別



ホタテ養殖用のロープ片付け



お茶っ子活動



## 2年目を迎えるにあたって



こども学科 准教授  
山口明美

東北地方を襲った未曾有の「東日本大震災」から2年半が経ちましたが、現地は未だ様々な復旧・復興の難問に直面しています。ボランティア団体も諸事情で撤退していく中、今夏も8月31日から9月22日にかけて、ことばと文化学科8名、こども学科4名、看護学科1名、健康栄養学科3名、計16名の学生がカリタスジャパンの運営する米川ベースを拠点とする南三陸町でのボランティアに参加しました。活動内容は、漁業支援、農業支援、瓦礫撤去作業、お茶っ子活動を中心に充実した活動がなされました。

これまで、延べ数32名の学生が南三陸町でのボランティアに取り組んで参りましたが、印象的であった言葉をお伝えし報告としたいと思います。

2回目の参加活動を終え帰校した学生が、「どこから来ましたか」の問いに「鹿児島からです」と言うと、どこの場所でも「純心大学ですね」と言われ、南三陸町の方々に純心大学が認識されているのを感じ、嬉しく思いました。これからも現地の方々に寄り添えるようなボランティアを通して支援していきたいと語ってくれました。



## ボランティアを体験して

ことばと文化学科1年

松尾すみれ さん (熊本県:八代白百合学園高校出身)



瓦礫撤去では、掘れば掘るほど様々な物が出てきました。少しずつ復興は進んでいますが、2年経った今でも、まだまだ人手が足りない状態です。現地へ行くことで、知らなかったことや現状について身を以て知る事ができたので、これからも復興支援をしていかなければならないと感じました。

看護学科1年

橋本怜奈 さん (熊本県:八代白百合学園高校出身)



私は、南三陸町で瓦礫の撤去作業に参加しました。多くの生活用品が土の中から掘れば掘るだけ出てきました。その量は半日でバケツ数十個分で、この土地で多くの人が生活していたということを肌で感じる作業でした。これからも復興を目指す一員として継続的な支援を続けていきたいです。

こども学科1年

宮路梨沙湖 さん (わいめい高校出身)



私は5日間、東北で初めてボランティアをしました。その中で、瓦礫撤去やホタテのピン指しなどを行いました。瓦礫撤去では、大きな物から小さな物まで掘れば掘るほど出てきて驚きました。私は、このボランティア活動を通して沢山の友達が出来て楽しかったです。

健康栄養学科4年

市來千幸 さん (薩摩中央高校出身)



被災地は何もなく真っさらな土地が広がっており、そこに人々の生活があったことが信じられませんでした。現地の人々は辛い経験を経て、強く明るく生きています。復興に向けて、これからも継続した支援をしていきたいです。

## ことばと文化学科2年

吉永綾美さん (静宜大学)

(鹿児島純心女子高校出身)

静宜大学には台湾人学生はもちろん、中国大陸、アジア、欧州、南米など様々な国からの留学生がいます。

ルームメイトは台湾人で、普段から中国語を話す環境が整っています。

留学して本当によかったです。もっと台湾にいたい!そのくらい台湾での生活は、毎日が刺激的で充実しています!



## ことばと文化学科4年

柿元麻弥さん (文藻外語大学)

(加治木高校出身)

文藻外語大学の新学期が始まり、早2ヶ月が経ちました。新しい友人が増え、前学期同様、充実した日々を過ごしています。

10月20日には文化祭が開催され、文藻の学生を始め他国の留学生や保護者の方々と交流を楽しみました。

留学生活も残り少し。最後まで勉学に励み、楽しみ、日本ではできない経験をもっともっとしたいと思います。



## 留 学 紹 介

## ことばと文化学科2年

谷口弥咲季さん (アメリカ: カリフォルニア大学)

(鹿児島純心女子高校出身)

私は、2013年4月から語学留学でこっちに来ています。

学校では客観的意見や自国に対する発言を求められる機会が多く、また、曖昧な発言は誤解を招くため、明確な返答が求められます。平日は授業と課題で終日忙しい分、週末は友人たちと映画やショッピングなどを楽しみ、勉強と遊びの時間にメリハリをつけ留学生活を楽しんでいます。



## ことばと文化学科2年

生島小梅さん (オーストラリア: カラマンガ高校 日本語アシスタント)

(喜界高校出身)

オーストラリアに来てあっという間に5ヶ月が過ぎました。学校では教科書のモデルリーディングや板書はもちろん、浴衣の着付けを生徒の前で見せたり、奄美の楽器の三線を披露したりもしました。

ここでの生活もあと5ヶ月となり、たくさんの出会いを大切に毎日楽しく健康に過ごしたいです。



静宜大学  
陳盈華さん (Chen Ying-Hua)

文藻外語大学  
蔡孟潔さん (Tsai Meng-Jie)

静宜大学  
王昱婷さん (Wang Yu-Ting)

文藻外語大学  
林均樺さん (Lin Chun-Hua)

静宜大学  
廖千葳さん (Liao Cian-Wei)



## 台湾からの 留学生 紹介

静宜大学  
彭若渝さん (Peng Jo-Yu)

文藻外語大学  
林怡伶さん (Lin I-Lin)

静宜大学  
蔡依儒さん (Tsai Yi-Ju)



## さわやか健康栄養教室 (健康栄養学科主催)

今年で12年目となった、薩摩川内市近郊の住民の方々を対象とした「さわやか健康栄養教室」を開催し、大勢の方々にご参加いただいております。

### 「健康づくりのための運動と栄養」

担当教員 **松元 圭太郎 准教諭**

健康づくりのために重要な身体活動を中心に、運動の安全性や食事の効果についてお話ししました。



### 「難しいアンチエイジングのおはなし」

担当教員 **岩田 真一 教授**

アンチエイジングの講義のあと、恒例の骨量や筋肉量のチェックをしました。今年は新機軸として背筋力と味覚&嗅覚検査をしました。



### 「食生活・生活習慣と健康」

担当教員 **根建 洋子 教授**

PCを使った簡単な導入クイズをした後、厚生労働省や鹿児島県による統計資料などを参考に、特に健康日本21(第1次)の概要と評価、健康日本21(第2次)の目標値について考えながら学びました。



## 大学院 トピックス

## Graduate School

### Q カウンセラーとは何ですか？

日本には心の問題に取り組む職種として、心理カウンセラー、サイコセラピスト、心理相談員などの名称で呼ばれる人々がありますが、それぞれに明確な資格があるわけではありません。それに対して「臨床心理士」は、文部科学省の認可する財団法人日本臨床心理士資格認定協会が実施する試験に合格し、認定を受けることで取得できる「心理専門職の証」となる資格です。

### Q 臨床心理士になるためにはどうしたらいいですか？

臨床心理学にもとづく知識や技術を用いて、人間の“こころ”の問題にアプローチする“心の専門家”です。

臨床心理士資格を得るためには、臨床心理士養成指定大学院を修了する必要があります。本学大学院は第1種指定大学院であり、修了と同時に資格認定試験の受験資格が得られます。

### Q 就職先や就職率はどのようになっていますか？

精神科や臨床心理相談室等の臨床心理士、スクールカウンセラー、男女共同参画センター相談員、児童相談所心理職、企業カウンセラー、子育て支援センター相談員、犯罪被害者相談カウンセラーなど、医療、福祉、教育、行政、司法、産業、あらゆる分野で活躍しています。なお就職率は、大学院開学以来100%です。本学大学院修了生は幅広い分野で求められています。

### Q 本学大学院の特色を教えてください。

鹿児島純心女子大学国際人間学部こども学科の学際的な教育・研究と、ことばと文化学科における人間・言語・文化に関する教育・研究がベースになっている男女共学の大学院です。様々な分野でより適切で効果的な援助を提供できる臨床心理士を養成するため、カリキュラムも『こころ(精神)』と『からだ(身体)』の両面から見識を深めることができるよう構成されています。

### Q 学部から大学院に進学 するためにはどうしたらいいですか？

本学学部の心理学関係の授業を履修し、理解を深めておくことをお勧めします。また大学院では毎年、本学学生を対象とした大学院進学説明会を開催しています。大学院紹介や、受験勉強のアドバイスなどがあり、進学を希望する学生にとっては有意義な時間となっているようです。なお、国際人間学部からだけでなく、看護栄養学部から進学し、臨床心理士として活躍している先輩もいます。

### 施設紹介:心理臨床相談センター



受付入口



相談室



プレイルーム

# サークル活動紹介

# Circle Activities

## HANC

所属 3年 13名  
2年 1名  
1年 8名



### 活動内容

HANCでは、食べるのが好きなメンバーが集まり、楽しく調理をしながら、ケーキ教室や祭りへの出店も企画しています。

### 部長からひとこと

健康栄養学科3年  
北之園佳奈 さん(鹿児島玉龍高校出身)

普段、各学年の学生と一緒に、調理・試食を行うことがないので、とても貴重な交流の時間となっています。



みんな仲よし! 楽しい♪



おいしくな-れ

試食はおしめべりしなから

## 放送研究会

所属 1年6名  
2年2名



### 活動内容

週に一度集まって、発声練習や読み合わせ、体力づくりなどを行っています。また、校内放送も行事の前にさせていただいています。

### 部長からひとこと

ことばと文化学科1年  
丸藤麻早美 さん(鹿児島純心女子高校出身)

コミュニケーション力を身につける絶好の場となっています。興味のある方はぜひ、のぞきにきて下さい。



全員集合♪

色々なイベントで大活躍♪



ドキドキの生放送!! (FMさつまませんだい)

## 平成24年度就職状況

就職率

99.2%

平成25年7月29日現在

本学の平成25年3月卒業生の進路状況は、3学科で100%を達成し、全体では99.2%という就職率となっています。厳しい就職環境の中、すばらしい実績を残してくれました。

### 国際人間学部

英語コミュニケーション学科(現:ことばと文化学科)

主な就職先

全日空(客室乗務員)、ジェットスター・ジャパン(客室乗務員)  
エアチャイナ(関空)、サンロイヤルホテル、指宿白水館  
県立博物館学芸員、神奈川県小学校教員、  
公立中学校期限付英語教諭、他

こども学科 100%

主な就職先

八代市立保育園、シヨコラ保育園、ドリーム保育園  
阿久根幼稚園、大谷幼稚園、武岡幼稚園、若葉幼稚園  
吉井中央病院、公立学校期限付教員(小/特別支援)、他

### 看護栄養学部

看護学科

主な就職先

鹿児島大学病院、鹿児島県立病院、鹿児島市立病院  
鹿児島厚生連病院、大阪医科大学病院、淀川キリスト教病院  
東京女子医大病院、東京大学病院、西之表市(保健師)、他

健康栄養学科 97.1%

主な就職先

日清医療食品、大口温泉リハビリテーション病院、新門整形外科  
天辰病院、国立病院機構菊池恵風園、鹿児島大学病院  
愛育病院、愛知県学校給食会、龍桜高校(家庭科教員)、他

就職率が  
高い!!



## 平成26年度入試情報

詳細は「平成26年度学生募集要項」でご確認ください。

入試区分	出願期間	試験日	合格発表
一般入学試験(第1期)	1月14日(火) ~1月31日(金)	2月12日(水)	2月15日(土)
大学入試センター試験利用入試(A日程) (国際人間学部、健康栄養学科のみ)		2月12日(水) ・国際人間学部は独自試験はありません ・健康栄養学科は面接のみ行います	
大学入試センター試験利用入試(B日程)	2月13日(木) ~2月21日(金)	3月3日(月) ・国際人間学部は独自試験はありません ・看護栄養学部は面接のみ行います	3月4日(火)
一般入学試験(第2期) (国際人間学部のみ)	2月28日(金) ~3月11日(火)	3月20日(木)	3月22日(土)
大学入試センター試験利用入試(C日程) (国際人間学部、健康栄養学科のみ)		3月20日(木) ・国際人間学部は独自試験はありません ・健康栄養学科は面接のみ行います	